

資料5-2

【平成30年度計画】

○岩国市

名称	概要
錦帯橋DVD「世紀を越えて繋ぐ情熱」再プレス	規格: DVD52分 発行部数: 1,000部 言語: 日本語・英語 内容: 錦帯橋の歴史や平成の架け替えなどを紹介するDVDのサイプレスを行う。ジャケットに錦帯橋ロゴマークを挿入。1枚1,000円で販売中。
錦帯橋ロゴマーク利用促進	利用方法: 名刺(台紙)の作成、チラシやポスター、封筒への印刷など 内容: ロゴマークの利用を促進することで、国内外に向けた錦帯橋の啓発活動につなげる。
学校行事における錦帯橋説明	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 内容: 市内小中学校の社会見学等において、錦帯橋の歴史や構造、保存・活用に向けた取組について紹介する。
錦帯橋模型組立	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 主催者: 各行事の主催者 内容: 市内各種行事などにおいて、錦帯橋5分の1スケール模型の組立体験等を実施し、錦帯橋やその構造について紹介する。
【錦帯橋】岩国市公式ホームページ	アドレス: http://kintaikyo.iwakuni-city.net/ 更新回数: 10回予定(新着情報等) 内容: 錦帯橋の歴史、技術、四季折々の画像や、世界遺産登録に向けた取組などを紹介するホームページ上において、適宜情報発信を行う。
錦帯橋学校	開催日: 平成30年8月19日 参加者数: 40人(予定) 内容: 小学4年生から中学3年生までを対象に、「ものづくり」(木工教室)をとおして木に触れ親しむ機会を提供するとともに、錦帯橋模型の組立を通じて、錦帯橋をより身近に感じてもらうことを目的として開催する。
世界遺産講演会	開催日: 未定 内容: 世界遺産登録に向けた取り組みの一つとして、専門的な観点から錦帯橋が有する価値について講演をいただく。
錦帯橋世界文化遺産専門委員会	開催日: 2回予定
提案書提出	実施時期: 秋 内容: 山口県とともに文化庁へ錦帯橋の世界文化遺産暫定一覧表記載を目指した提案書を提出

○岩国市教育委員会

名称	概要
錦帯橋学 「こどもガイド」 岩国小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約850人 内容: 1年生の時から錦帯橋を学習する機会を設けており、その集大成として、6年生の時に児童達が錦帯橋など吉香公園内にある5施設で観光客に紹介する。
錦帯橋学 「こどもガイド」 御庄小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約130人 内容: 岩国の歴史や吉川氏の歴史を中心に学習する。シロヘビなど錦帯橋付近の観光資源についてのパンフレットを作成して、観光客に配るガイド活動を行う。
錦帯橋学 「錦帯橋歴史学習」 柱野小学校	開催日: 未定 参加者数: 約20人 内容: 徴古館から講師を招聘して、岩国城や錦帯橋、柱野地区の歴史についての学習会を実施する。
錦帯橋学 「錦帯橋歴史学習」 藤河小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約120人 内容: 錦帯橋見学や錦帯橋に関する講演会を実施し、錦帯橋についての知識を深め、校内において保護者や地域住民へ発表する機会を設ける。
錦帯橋学 「世界文化遺産PR活動」 岩国中学校	活動期間: 通年 参加者数: 約300人 内容: 錦帯橋を題材にした授業を実施し、錦帯橋をテーマに美術の授業でPRポスターを作成したり、国語の授業で短歌・俳句の制作を行う。 修学旅行で京都や奈良を訪れた際、外国人観光客に錦帯橋を紹介する英語パンフレットを配付して英語での案内を行う。
出前授業における錦帯橋の説明	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 参加者数: 約190人(現時点実績) 内容: 市内小中学校の社会見学等において、錦帯橋の歴史や構造、世界遺産に向けた取組について紹介した。(平成30年度現時点実績: 3回)

○岩国市議会

名称	概要
錦帯橋世界文化遺産登録推進行動(パレード)	開催日: 平成30年4月1日 参加者数: 20名 内容: 錦帯橋議連会員が、錦帯橋及びその周辺で、錦帯橋の世界文化遺産への登録推進をアピールする為、横断幕や幟を準備し、街宣活動を行った。
フォトコンテスト	実施日: 未定 内容: 錦帯橋の世界文化遺産への登録推進をアピールするため、フォトコンテストの開催を検討。

○山口県

名称	概要
山口県Webサイト「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」	<p>アドレス: http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/Kyushu-Yamaguchi/suisinnkyougikai.html</p> <p>更新回数(予定): 3回</p> <p>内容: 錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会 第3回会議の開催状況報告・配布資料を掲載。</p>
教育活動	<p>実施校及び内容</p> <p>①授業の取組 学校独自の特色を生かした授業「学校設定科目」において、錦帯橋の魅力を生徒に伝える。(岩国商業高等学校ほか)</p> <p>コミュニティスクール導入県立高校における授業「課題研究」の一環として、市社会福祉協議会と連携し、「錦帯橋を車イスで渡ろうプロジェクト」の取組を推進する。(岩国工業高等学校)</p> <p>②部活動の取組 錦帯橋を含む吉川家ゆかりの文化財等の調査・研究を進める。(岩国高等学校)</p>
政府要望	<p>実施日: 平成30年6月12日</p> <p>内容: 文部科学省(文化庁)に錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組への支援を要望</p>
やまぐち県政出前トーク「山口県内の世界遺産」	<p>募集中</p> <p>内容: 県民等によるグループ・団体を対象に、世界遺産の制度や、萩市の5資産が含まれる世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や、世界遺産を目指した「錦帯橋」の取組の紹介。</p>
文化財出前講座「学べる！文化財講座」世界文化遺産について学ぶ！	<p>募集中</p> <p>内容: 県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象に、世界遺産の制度や、萩市の5資産が含まれる世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や、世界遺産を目指した「錦帯橋」の取組などを、学校の希望内容を踏まえて説明。</p>
提案書提出	<p>実施時期: 秋</p> <p>内容: 岩国市とともに文化庁へ錦帯橋の世界文化遺産暫定一覧表記載を目指した提案書を提出</p>

○錦帯橋を世界文化遺産に推す会

名称	概要
のぼり旗の作成	規格:42cm×210cm 作成数:1,000 内容:「錦帯橋を世界文化遺産に」の幟旗を作成。会員に無償配布。一部販売。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 ホームページ	アドレス: http://kintaikyo.iwakuni-city.net/ アクセス数目標:約50,000件 更新回数(予定):10回 内容:錦帯橋の歴史や木組み独創的技術の内容について分かりやすく説明し、理解を深める。 錦帯橋を世界文化遺産に推す会の活動の紹介をする。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 Facebook	アドレス: https://www.facebook.com/kintaikyoussekaiisan/ 内容:錦帯橋世界文化遺産に推す会の活動の紹介や関係団体の投稿をシェアする。
公開講演 「錦帯橋の世界遺産について」	開催日:平成30年6月30日 場所:シンフォニア岩国2階 参加者数:120人 内容:本会の名誉会長で吉川家32代当主 吉川重幹氏により、錦帯橋の顕著な普遍的価値について、国際シンポジウムの評価や平成30年3月に訪問した文部科学省・文化庁との会談を盛り込んで解説する講演会を開催し、世界遺産登録への機運を醸成した。
岩国吉川会 オープンフォーラム	開催日:平成30年11月11日 場所:岩国医療センター研修ホール 参加者数:約80人 内容:第5回オープンフォーラムに共催。児童・生徒向けの公募課題「私の錦帯橋」の優秀作品に会長賞を授与。
錦帯橋ロードレース	開催日:平成31年3月予定 参加者数:(会員)延25名 内容:岩国恒例の「錦帯橋ロードレース」にボランティア活動として、完走者の介助。終点付近に「のぼり旗」付設広報予定。
調査研究「隔石の探索について」	内容:錦帯橋架橋の構造上、隔石は大きな機能を持つもので4つの橋脚に各々5個あったが、現在は行方不明である。来年度も引き続き探索する。
調査研究「錦帯橋の桁に用いられた巻金・銚の調達先」	内容:錦帯橋の橋桁は大きな断面集成材といえる。それは創建当初の独創的発想であり、それを可能にした巻金・銚があった。その調達先を探る。例 隅屋鉄山(加計町)

○一般社団法人岩国市観光協会

名称	概要
城下町岩国(錦帯橋)の史跡を訪ねて(錦帯橋周辺散策マップ)	規格・ページ数:A4、2色刷 発行部数:250,000部 言語:日本語 内容:錦帯橋を中心として、その周辺の主要観光施設をはじめ、広告を募り、宿泊施設、飲食店等も掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。
第41回錦帯橋まつりチラシ	作成主体:(一社)岩国市観光協会内 錦帯橋まつり実行委員会 規格・ページ数:B4、3色刷り 発行部数:60,000部 言語:日本語 内容:第41回記念錦帯橋まつりの各行事時間・場所や交通規制図等を掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。

○岩国商工会議所

名称	概要
第41回錦帯橋まつり 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成30年4月29日 参加者数:1,500名 内容:○錦帯橋周辺にて、スタンプラリーを通じて錦帯橋の歴史や構造についてのクイズを出題し、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行った。 ○錦帯橋5分の1模型の製作を行った。 ○今年は「YOUは、何しに錦帯橋へ? みんなで国際交流! 錦帯橋で心の架け橋をかけよう!」をテーマに、外国人(主に岩国基地)や観光客、地域の方々に“おもてなし”を通じて錦帯橋の素晴らしさや魅力を感じてもらおうと、英語版のスタンプラリーも行った。
第51回錦川水の祭典～花火大会～青年部『宝探し大会』	開催日:平成30年8月4日 参加者数:1,000名 内容:うちわに錦帯橋ロゴマークを使用し、参加者に配布して、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行う予定である。
第62回岩国まつり 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成30年10月21日 参加者数:500名 内容:岩国祭会場内にて、スタンプラリーを通じて錦帯橋の歴史や構造についてのクイズを出題し、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行う予定である。